

「保険者機能強化予算」
令和元年度と2年度の比較

(1) 医療費適正化等予算

本編資料掲載の項目

① 医療費適正化対策経費

【単位：千円】

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
継続	お薬手帳携行率向上に向けた取組み	重複投薬・禁忌服薬の防止、お薬手帳一冊化による医療費の適正化	お薬手帳カバー等の作成	2,805	1,980	・前年度との差 カバー等作成数量 3万部→1.5万部
新規	ジェネリック医薬品未切替者に対する切替勧奨	ジェネリック医薬品使用割合の向上	ジェネリック医薬品への切替を促すパンフレット等の作成		429	
継続	小児に対するジェネリック医薬品使用促進	小児におけるジェネリック医薬品使用割合の更なる向上	市町村等と連携し、市町村窓口等で交付できる広報物を作成	660	660	
継続	スイッチOTC医薬品使用促進	スイッチOTC医薬品（市販薬）への切替え促進による医療費抑制	セルフメディケーションに関するパンフレットの作成	517	759	
合計				3,982	3,828	前年度との差 -154千円

② 広報・意見発信経費

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
(見直し) 継続	紙媒体による広報（広報誌等）	協会けんぽの事業の周知	納入告知書同封チラシ（毎月全事業所へ発送）の作成、健康づくりパンフレット、周知用ポスター等の作成	1,322	1,684	・前年度との差 +362千円 →納入告知書同封 チラシのフルカラー
継続	フリーペーパーを活用した事業周知広報	新聞を購読していない家庭に対して、医療費の現状やジェネリック医薬品等を周知	県内フリーペーパーへの協会けんぽ事業に関する記事の掲載	1,172	1,172	3紙程度に掲載
継続	新聞を活用したインセンティブ制度周知広報	インセンティブ制度の趣旨及び内容の理解向上、健康に関する行動変容	県内地方紙へのインセンティブ制度に関する記事の掲載	1,551	1,580	3紙程度に掲載
合計				4,045	4,436	前年度との差 +391千円

「保険者機能強化予算」
令和元年度と2年度の比較

(2) 保健事業予算

① 健診関連経費

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
継続	事業者健診HbA1c追加検査費	事業者健診データ取得率の向上	HbA1c検査の追加実施費用 (データ提供に結び付いた場合、上限660円)	126	1,386	

② 保健指導委託経費

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
継続	保健指導機関委託費	特定保健指導実施率の向上	特定保健指導実施機関への外部委託	694	700	・前年度との差 +6千円 (消費税増)
継続	中間評価時の血液検査費	特定保健指導利用者の生活習慣改善意識の高揚	特定保健指導開始後3か月以上の生活習慣改善努力実践者に対する血液検査	3,300	3,300	
合計				3,994	4,000	前年度との差 +6千円

③ 健診及び保健指導に係る事務経費

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
＜生活習慣病予防健診受診勧奨＞ 被保険者の健診						
継続	健診未受診者に対する個人勧奨	健診受診率の向上	案内パンフレット等の作成、封入封緘作業	891	732	・前年度との差 -159千円 (同封の 申込書減)
継続	健診機関による受診勧奨へのインセンティブ	事業者健診受診者数の増加	受診件数に応じたインセンティブ (単価×件数)	7,075	13,511	・前年度との差 +6,436千円 (実施項目増)
新規	健診未受診事業所に対する勧奨	「生活習慣病予防健診受診率が低い事業所」における受診率向上	案内パンフレット等の作成、封入封緘作業	0	338	・前年度との差 +338千円
新規	新規加入任意継続被保険者への受診勧奨	「新規に任意継続に加入した被保険者」における健診受診率向上	健診申込み書等の封入封緘作業	0	176	・前年度との差 +176千円

「保険者機能強化予算」
令和元年度と2年度の比較

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
廃止	健診機関空白地域におけるバス健診の実施	「健診機関空白地域」に対する受診機会の提供	健診機関空白地域である長井市、白鷹町、尾花沢市、村山市、大石田町における集団バス健診のDM案内 ⇒3年経過し定着化により計上せず	12	0	
＜事業者健診＞ 被保険者の健診						
継続	健診機関による事業者健診データの取得勧奨	事業者健診データ取得率の向上	健診機関が勧奨する際のチラシの作成費用	70	292	・前年度との差 +222千円 (委託費増)
＜特定健診受診＞ 被扶養者の健診						
(見直し)	継続 未受診被扶養者への受診勧奨 「年度後半の受診方法のお知らせ」	「市町村が実施する集団健診を受診しなかった被扶養者」に対する受診者数の増加	住民健診以外の受診方法と健診会場を記載した案内ハガキの作成等	2,513	1,788	R1支部独自集団健診（「どようび健診」、「かけこみ健診」）を見直し
継続	特定健診受診券（セット券）の随時発送	新規加入被扶養者の受診者数の増加	新規加入被扶養者に対する受診券（セット券）の封入封緘作業	468	468	
継続	未受診被扶養者への受診勧奨 「個別アドバイスシート」	「毎年を受診しない被扶養者」に対する受診促進	データ分析委託、個別データ作成、印刷・封入封緘作業	2,506	2,552	・前年度との差 +46千円 (消費税増)
継続	米沢市と連携した特定健康診査受診勧奨ガイドブックの作成	「米沢市住民」に対し、健診に関するガイドブックを配布することにより受診者数の増加を図る	連携協定市である米沢市等と連携した「健診ガイドブック」の作成	122	132	・前年度との差 +10千円 (単価・数量の増)
新規	未受診被扶養者への受診勧奨 (パイロット事業)	「医療機関へ定期的に受診している被扶養者」に対する受診促進	パンフレット、ポスター等の作成	0	629	
＜特定保健指導利用勧奨＞						
継続	「被保険者」特定保健指導の推進	被保険者の特定保健指導実施率向上	チラシ、目標チェック表、取り組み状況票等の作成	378	378	
継続	「被扶養者」特定保健指導の推進	被扶養者の特定保健指導実施率向上	保健指導対象となった被扶養者への、利用希望ハガキ等の作成、封入封緘作業	198	231	・前年度との差 +33千円（封入封緘作業費用の増）

「保険者機能強化予算」
令和元年度と2年度の比較

区分	事業名	目的	用途	予算額		備考
				R1	R2	
継続	健診機関へのインセンティブ（保健指導件数）	特定保健指導終了者数の増加	外部委託による特定保健指導に対するインセンティブ（単価×件数）	0	660	・前年度との差 基礎的業務関係予算から移行
継続	その他の事務経費	-	旅費、謝金、郵送費、事務用品費等	606	558	・前年度との差 -48千円
合計				14,839	22,445	前年度との差 +7,606千円

<④その他の保健事業経費>

継続	やまがた健康企業宣言の普及促進	健康経営に取り組む事業所の拡大及び宣言事業所に対するサポート	事業所訪問型の健康づくりセミナー、新聞等を活用した広報、パンフレットの作成	8,725	8,505	・前年度との差 -220千円
継続	未治療者に対する重症化予防	生活習慣病の重症化予防	パンフレット等の作成	99	117	・前年度との差 +18千円（数量の増、消費税の増）
継続	糖尿病性腎症患者の重症化予防	糖尿病性腎症患者の重症化予防	保健指導委託費用	985	1,186	・前年度との差 +201千円（契約単価の増）
（見直し） 継続	メタボリックシンドローム予備群流入者の抑制	新規の特定保健指導対象者数の削減	健診受診時期の数か月前に送付する生活習慣の見直しを促す文書の作成	1,881	1,272	・前年度との差 -609千円 （建設業から全業種へ対象者拡大、送付文書の内容見直し）
（見直し） 継続	県内全域の建設業事業所に対する広報の実施	建設業事業所の事業主及び加入者の健康意識向上	県内全域の建設業事業所に対するリーフレット等の作成	47	1,254	・前年度との差 +1,207千円 ・広報回数1回→2回 ・ポスター等も送付
継続	その他の事務経費		謝金、求人広告費等	386	311	・前年度との差 -75千円 （回数の減）
合計				12,123	12,645	前年度との差 +522千円